

会議録

会議の名称	豊田地域小学校統合準備委員会 第2回 地域・PTA 部会
日時	平成 29 年 3 月 23 日(木) 午後 6 時 00 分～午後 6 時 50 分
会場	豊田公民館 101 会議室
出席者等	・出席者 7名 (欠席・町田あき) 部会長 外谷博美 職務代理 丸山智義 城本早月、小畑みどり、竹腰光司、市村一彦、武田雄一 ・事務局職員 石川教育次長、小林学校教育課長、宮嶋学校教育係長、小松副主幹
次第	1 開 会 2 部会長あいさつ 3 協議事項 (1)第1回専門部会における質問事項に対する回答について (2)今後のスケジュール等について (3)協議事項の洗出しについて (4)次回専門部会の開催について (5)その他 4 その他 5 閉会
その他	添付資料 資料 1 質問に対する回答 資料 2 中野市統合準備委員会 地域・PTA 部会審議タイムスケジュール(案) 資料 3 豊田地域小中学校 PTA 会則比較資料 資料 4 豊田地域小学校・地区・学年別一覧表

第2回 中野市豊田地域小学校統合準備委員会 地域・PTA部会

1 開会 (午後6:00)

2 部会長あいさつ

3 協議事項

(1)第1回専門部会における質問事項に対する回答について
(資料1に基づき事務局説明)

(2)今後のスケジュール等について
(資料2に基づき事務局説明)

(3)協議事項の洗出しについて
(資料3及び4により事務局説明)

(4)次回専門部会の開催について
(事務局より次のとおり説明)

- ・ 次回は新年度になり委員の交替等も見込まれるため、5月以降に体制が整った段階で開催したい。追って各委員に通知する。
- ・ 次回専門部会では、各学校の総会資料を配布し、事業内容や事業規模等の確認を行っていきたいと考えている。
- ・ 中野市豊田地域小学校統合準備委員会の委員長を務めている今井校長は定年退職で交代が見込まれます。委員長は委員から互選することとなっているため準備委員会の開催が必要と思われる。

(5)その他

- ・ 中野市小学校統合準備委員会(専門部会)意見等提出用紙をお手元に回付しています。会議の席上で発言できなかったことや、資料確認等で発生した意見や要望、疑問などありましたら記入のうえご提出ください。

4 その他

5 閉会 6:50

(主な質疑や意見等)

(質疑等)

- ・PTA を検討するに当たり、小中一貫校を今後調査研修すると説明でしたが、小学校なのか小中一貫校なのかで組織も変わってくると思うがどうか

(回答)

- ・33年4月開校の学校は小学校です。小学校設立後に小中連携を図り小中一貫校の調査研究を行っていくということであります。

(質疑等)

- ・PTA 活動から長い期間が経過をし、現状の問題点や様子が分からないので聞かせていただきたい。

(質疑等)

- ・豊田中学校の会則では評議委員は50名以内となっているが、実際には22名程度で構成されている。生徒数の減少に伴い保護者役員の選出が困難となっているのが現状である。

(質疑等)

- ・永田小は、児童数減少により校外指導等の役員を同じ保護者が、複数回着任しないといけない状況となっており、組織の見直し等を行っている。

(質疑等)

- ・豊井小は地区が複数あり、地区によっては、役員の選出が困難となっている。地区を見直し広くすると、役員の負担も増えたり、知らない地域の人と一緒になると話ずらいというジレンマを抱えている。

(質疑等)

- ・PTA が統合するときに、それぞれのPTAの財産についてどのようにするかも検討しておく必要があると思う。

(質疑等)

- ・4月で委員が交代にあるとあったが、部会が違う委員は交代をしてもわからないので、相談もすることができないため全体会を開いてもらいたい。

(質疑等)

- ・小中一貫校の調査研究に行うに当たって、地域の皆さんは豊田地域に学校を残すことを強く望んでいます。小学校、中学校を別々に設け、中学校は将来的に中野平や高社中に統合するが小学校は残すこと、小中一貫校にすることで、その後の統合はなく学校が存続する。などこの地域に学校を残すという観点で、大切に調査研究を行ってほしい。